

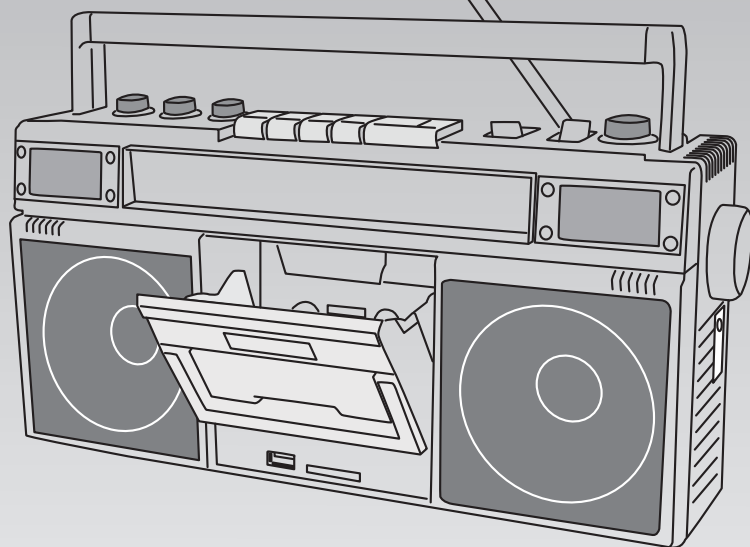
Retro Sound

RTR-S66

レトロサウンド・ラジオ・ カセット・レコーダー

保証書付

この取扱説明書の
巻末に保証書がつ
いています



取扱説明書

- instruction manual -

このたびは、レトロサウンド・ラジオ・カセット・レコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前|にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上のご注意」の内容を必ずお守りください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※製品の|外観・仕様は予告無く|変更される場合があります。予めご了承ください。

※この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

■ 目次

table of contents

01 安全上のご注意 3

02 ご使用になる前に

2-1. 内容物の確認 5
2-2. 各部名称 6

03 電源について 8

04 使用方法

4-1. 音量調整 9
4-2. イヤホンで聴く 9
4-3. ラジオを聴く 10
4-4. カセットテープを聴く 11
4-5. メディアプレイヤー 12

05 録音する

5-1. カセットテープへ録音する 13
5-2. USB メモリ /SD カードへ録音する 14

06 メンテナンスとお手入れ 16

07 主な仕様 17

08 故障かな?と思ったら 17

製品保証書 巻末

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。
※製品の的外観・仕様は予告無く変更される場合があります。予めご了承ください。
※この製品は日本国内でのみご使用になれます。

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。
本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。

 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。	 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■絵表示と絵表示の意味

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

警告



●本製品を分解・改造しない。コードを切断・加工しない。

- ・電源コードの上に重いものを載せない。
 - ・途中でつぎ足したりなどの加工をしない。
 - ・無理に折り曲げない。 ・傷をつけない。 ・ねじったり、引っ張ったりしない。
 - ・熱器具に近づけない。 ・電源コードは束ねたまま使用しない。
- 火災・感電・故障の原因となります。



●故障が疑われる場合はただちに使用をおやめください。

本製品を落下させた場合、異物が内部に入ってしまった場合、水をかけてしまった場合、煙が出ている、異臭がするなど異常を感知した場合等、故障が疑われる場合はただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



●指定された電源（AC 100V 定格15A以上）で使用する。

故障・発熱・火災・感電の原因となります。



●水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所で使用しないでください。

（例）ベランダ、庭、浴室 等々
火災や感電の原因となります。



●水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。

火災・感電・故障の原因となります。本製品が濡れないようご注意くださいほか、湿気の高い環境での使用も避けてください。



- 火のそばや炎天下の車内、高温多湿な場所での使用・保管をしないでください。

火災・感電・故障・爆発の原因となります。



- 濡れた手で本機を操作しないでください。また、濡れた手で電源プラグ、コードに触れたり抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



- 本製品内部に異物を入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因となります。



- お手入れは、必ず電源を切った状態で行ってください。

感電・ケガの原因となります。



- 水に入れたり水洗いはしないでください。

発熱・発火・故障の原因となります。



- 雷が近づいたら電源コードをコンセントから抜いてください。

落雷による一時的な過電流になり、電子部品損傷の原因となります。



- 長時間使用しない時は、必ず乾電池を外し、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

火災・感電の原因となります。

注意



- 衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。



- 乳幼児の手が届く場所やペットの近くで使用・保管しないでください。

本機が倒れたり、落下したりし思わぬ事故を起こす原因となります。



- 傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所に置かないでください。

また、本製品の上に物をのせないでください。

落下や転倒して本体の破損、ケガの原因となります。



- イヤホンやヘッドホン使用時に音量を上げすぎないでください。

聴力障害の原因となります。



●本製品は精密機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますのでお避け下さい。

◆砂、ほこり、ちりの多い場所 ◆火の近く ◆温度・湿度の変化が激しい場所

⚠その他使用上のご注意

- ご使用になる前に、取扱説明書をよく読んでください。
- 日本国外で使用しないでください。本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。
- 商品の仕様、外観などは予告なく変更する場合があります。
- 製品に関するお問い合わせはカスタマーサポートまでお願いします。

免責事項

- 地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

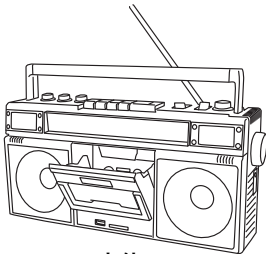
2 ご使用になる前に

2-1 内容物の確認

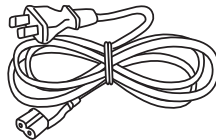
パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。

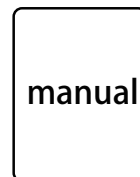
※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、ご購入店までお問い合わせください。



本体

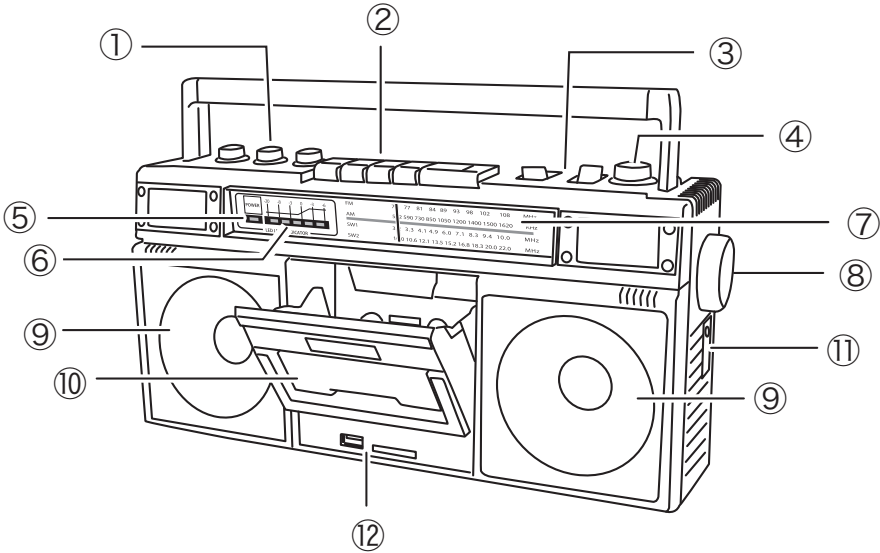


電源コード



取扱説明書

2-2 各部名称



①イコライザー調整ダイヤル

BASS MIDDLE TREBLE

低音 中音 高音

②カセットテープ操作部

マイク MIC

PAUSE STOP/EJ F.FWD REW PLAY REC

一時停止 停止 / 取出し 早送り 巻き戻し 再生 録音

③機能切替 ラジオバンド切替スイッチ

RADIO MP3 TAPE RADIO OFF

FUNCTION

FM AM SW1 SW2

BAND

機能切替 ラジオバンド切替

④音量調整ダイヤル

⑤電源ランプ

⑥入力レベルインジケーターランプ

※レベル目安: 「0」を超えると音が割れます。

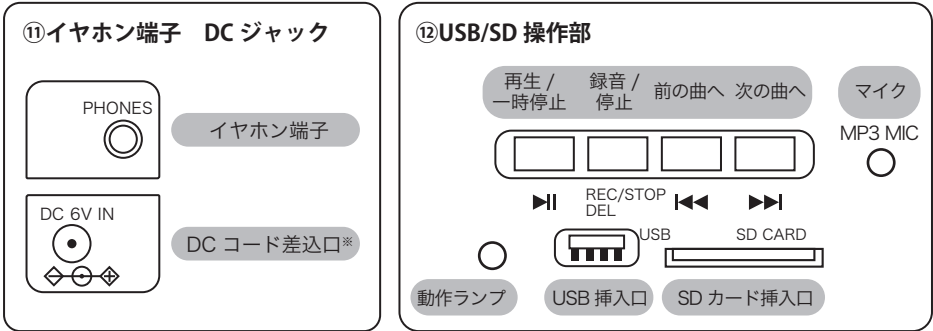
⑦ラジオインジケーター

⑧ラジオ選局ダイヤル

⑨スピーカー

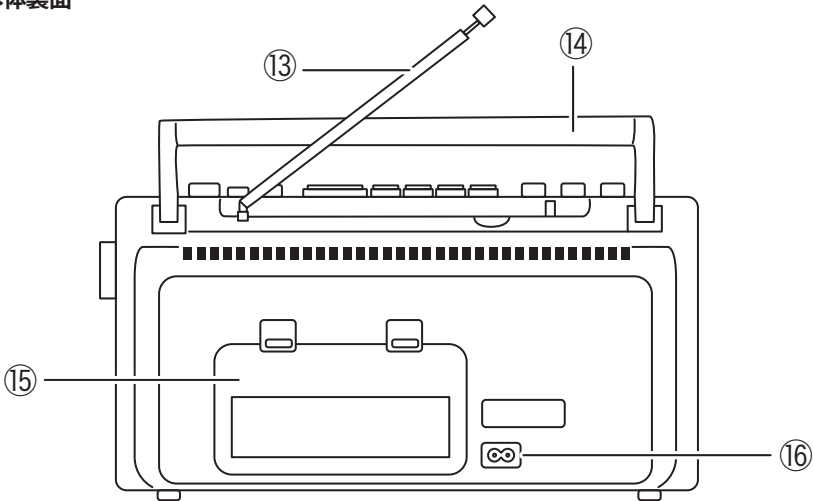
⑩カセットテープドア

2-2 各部名称



※市販の 6V 2A の AC アダプターが使用可能です。

●本体裏面



⑬ アンテナ

⑭ ハンドル

⑮ 乾電池ボックス

⑯ AC 電源プラグ差込口

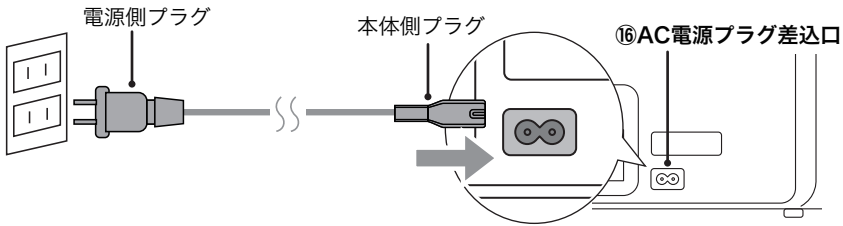
3 電源について

本製品は家庭用電源（AC100V）、単1形乾電池4本（別売）、ACアダプター6V 2A（市販）で使える3 Way電源方式です。

●家庭用電源（AC100V）で使う

1. 付属の電源コードの本体側プラグを本体裏面の⑩AC電源プラグ差込口に差し込みます。
2. 電源コードの電源側プラグをコンセントに差し込みます。

※家庭用電源で使用する場合、乾電池からは電源供給されません。

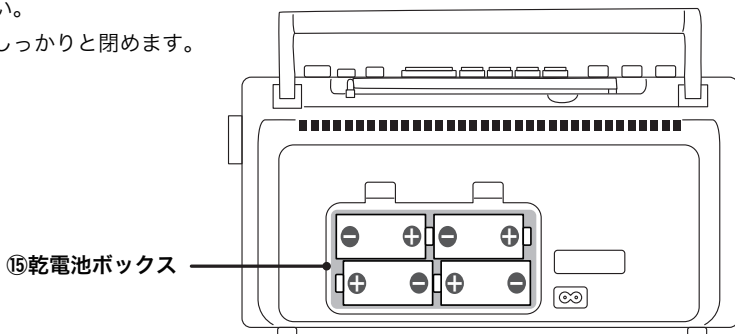


●乾電池で使う

1. 単一形乾電池（市販品/別売）を4本準備します。
2. ⑪乾電池ボックスのふたのツメを押し下げて開きます。
3. 単一形乾電池4本を入れます。

※電池ボックス内に印字されたアイコンをご参照の上、電池の向きを間違えないようご注意ください。

4. ふたをしっかりと閉めます。



●ACアダプター（市販）で使う

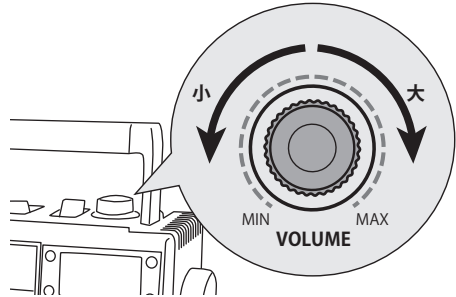
市販の6V 2AのACアダプターが使用可能です。ACアダプターを本体側面の⑪DCコード差込口に差し込みます。

4 使用方法

4-1 音量調整

本体上部にある④音量調整ダイヤルを回し音量を調整します。
時計周りに回すと音量が上がり、反時計周りに回すと音量が下がります。

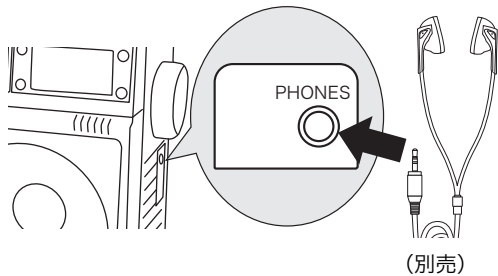
※スピーカーとイヤホン両方の出力音量を調整できます。



4-2 イヤホンで聴く

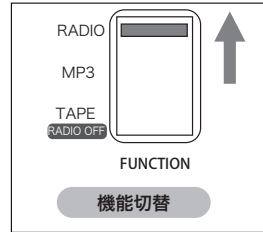
市販のφ3.5mmイヤホンまたはヘッドホンのプラグを本体側面の⑪イヤホン端子に差し込みます。

※イヤホンを接続すると、スピーカーからは音が出ません。

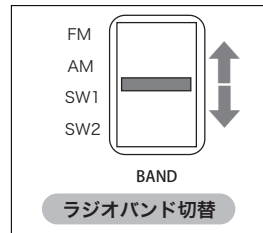


4-3 ラジオを聴く

1. ③機能切替スイッチをスライドさせ、「RADIO」の位置に合わせます。
※⑤電源ランプは点灯します。

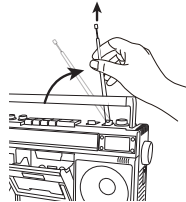


2. ラジオバンド切替スイッチをスライドさせ、FM・AM・SW1・SW2の中から選びます。

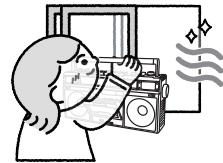


3. FM・SW1・SW2ご使用の場合、
⑬アンテナを伸ばします。アンテナの長さとお向きを調整してください。AMご使用の場合、AMアンテナは本体に内蔵されていますので、本体を最も受信状態の良い場所（窓側等）および方向に置いてください。

(FM・SW1・SW2)



(AM)



4. 右側面の⑧ラジオ選局ダイヤル（TUNING）で周波数を調整し、聴きたいラジオ局に合わせます。
※ラジオ局の周波数は、本体正面の⑦ラジオインジケータで確認します。
赤色のバーが、⑧ラジオ選局ダイヤルを回すと同時に移動します。



5. 受信を止める場合は、③機能切替スイッチをスライドさせ、「TAPE/RADIO OFF」の位置に合わせます。

4-4 カセットテープを聴く

1. 音声録音されているカセットテープを用意します。
2. ③機能切替スイッチをスライドさせ、「TAPE」の位置に合わせます。



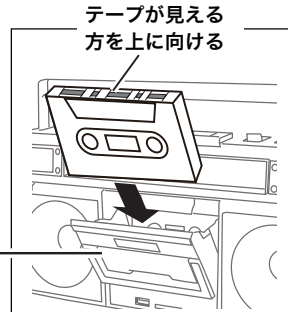
3. ②カセットテープ操作部のSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押すと、⑩カセットテープドアが自動的に開きます。



4. カセットテープの聴きたい面をテープの右側の芯にテープが多く巻かれた状態でドア側に向け、右図のようにテープの露出面を上にして⑩カセットテープドアにセットします。

⑩カセットテープドアを軽く押し、カチッと音がするまでドアを閉じてください。

⑩カセットテープドア



5. ②カセットテープ操作部のPLAY（再生）ボタンを押すと再生が始まります。
その他操作はページ06「2-2各部名称」をご参照ください。



6. 再生が終わりましたら、自動停止となり、PLAY（再生）ボタンが上がります。
※早送り/巻き戻しは自動停止しませんので、終わりましたらSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押してください。

（続く）

使用上のご注意

※カセットテープは、60分以内のType 1（ノーマル）をお使いください。

※60分を超える長時間テープや古いテープは絡まりやすく故障の原因となりますので使用しないでください。

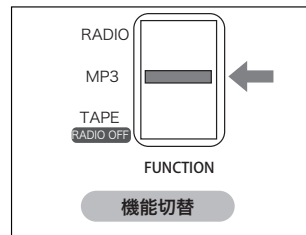
※テープのたるみは、テープの巻き付きや切断の原因となります。テープがたるんでいないかを確認、たるんでいる場合は鉛筆などで巻き直してからご使用下さい。

※テープ動作中の早送り/巻き戻し操作は、テープの巻き付きや故障の原因となることがあります。必ず停止ボタンを押し、動作を停止させてから行ってください。

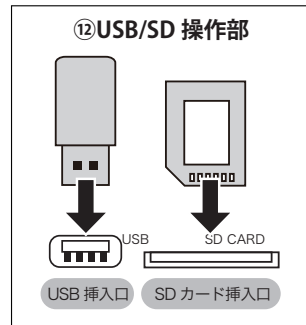
4-5 メディアプレイヤー

本製品はUSBメモリ、SDカードに保存されたMP3ファイルを再生することができます。

1. MP3ファイルが保存されたUSBメモリまたはSDカードを用意します。
2. ③機能切替スイッチをスライドさせ、「MP3」の位置に合わせます。
※⑤電源ランプは点灯します。



3. MP3ファイルが入っているUSBメモリまたはSDカードを⑫USB/SD操作部にあるUSB挿入口、またはSDカード挿入口に差し込みます。USBメモリーまたはSDカードが認識されたら、MP3ファイルが自動的に再生されます。
※⑫USB/SD操作部にある動作ランプが点滅します。
※両方とも差し込んでいる場合は、SDカードが優先されます。



4. 再生/一時停止、録音、曲の切替などの操作は⑫USB/SD操作部にあるボタンで行ってください。



5 録音する

5-1 カセットテープへ録音する

1. 録音可能なカセットテープ（ノーマル60分以内）を用意します。
2. ②カセットテープ操作部のSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押し、カセットテープドアを開け、カセットテープの右側の芯にテープが多く巻かれた状態のカセットテープを中にセットし、カセットテープドアを閉じます。
※完全に閉まっているかを確認してください。

■ラジオの音声を録音する

1. ページ10「4-3 ラジオを聴く」の手順に従い、録音したい放送局に合わせます。
2. ②カセットテープ操作部にあるREC（録音）ボタンを押すと、PLAY（再生）ボタンが同時に下がり、録音が始まります。
3. 録音を終了するには、②カセットテープ操作部のSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押します。録音したテープを再生するには、③機能切替スイッチをスライドさせ、「TAPE」の位置に合わせ、録音したテープを巻き戻してから再生します。
※②カセットテープ操作部のPAUSE（一時停止）ボタンを押してから録音を終了すると、停止時の雑音がカットできます。



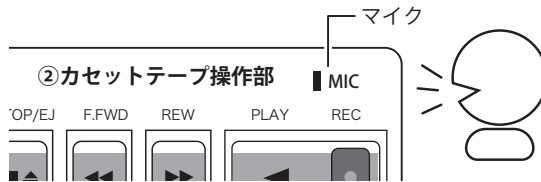
■メディアプレイヤーの音声を録音する

1. USBメモリ・SDカードで録音したい音源を準備します。
※ページ12「4-5 メディアプレイヤー」の手順に従ってください。
2. 自動再生が始まる前に、⑫USB/SD操作部の再生/一時停止ボタンを押し、スタンバイ状態にします。
3. ②カセットテープ操作部のREC（録音）ボタンを押すと、PLAY（再生）ボタンが同時に下がり、録音が始まります。
4. ⑫USB/SD操作部の再生/一時停止ボタンを押し、再生します。
5. 録音を終了するには、②カセットテープ操作部のSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押します。録音したテープを再生するには、③機能切替スイッチをスライドさせ、「TAPE」の位置に合わせ、録音したテープを巻き戻してから再生します。
※②カセットテープ操作部のPAUSE（一時停止）ボタンを押してから録音を終了すると、停止時の雑音がカットできます。



■マイクの音声を録音する

1. ③機能切替スイッチをスライドさせ、「TAPE」の位置に合わせます。
 2. ②カセットテープ操作部のREC（録音）ボタンを押すと、PLAY（再生）ボタンが同時に下がり、録音が始まります。
 3. マイクに向けて声を出します。收音された音声録音されます。
 4. 録音を終了するには、②カセットテープ操作部のSTOP/EJ（停止/取出し）ボタンを押します。
- ※②カセットテープ操作部のPAUSE（一時停止）ボタンを押してから録音を終了すると、停止時の雑音のカットできます。

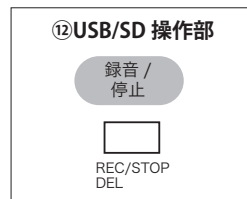


5-2 USBメモリ/SDカードへ録音する

1. USBメモリまたはSDカードを用意します。
2. USBメモリまたはSDカードを⑫USB/SD操作部にあるUSB挿入口、またはSDカード挿入口に差し込みます。

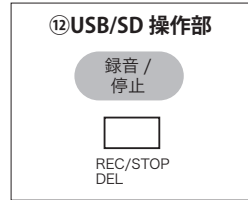
■ラジオの音声を録音する

1. ページ10「4-3 ラジオを聴く」の手順に従い、録音したい放送局に合わせます。
2. ⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを押すと、録音が始まります。
※⑫USB/SD操作部にある動作ランプが点灯します。
3. 録音を終了するには、⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを再度押します。録音したファイルを再生するには、③機能切替スイッチをスライドさせ、「MP3」の位置に合わせ、再生します。



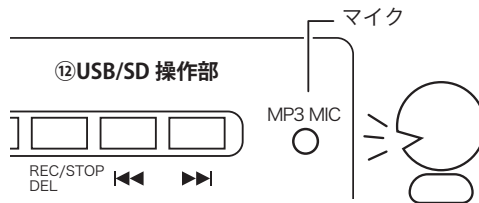
■カセットテープの音声を録音する

1. ページ11「4-4 カセットテープを聴く」の手順に従い、録音したいカセットテープを再生します。
2. ⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを押すと、録音が始まります。
※⑫USB/SD操作部の動作ランプが点灯します。
3. 録音を終了するには、⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを再度押します。録音したファイルを再生するには、③機能切替スイッチをスライドさせ、「MP3」の位置に合わせ、再生します。



■マイクの音声を録音する

1. ③機能切替スイッチをスライドさせ、「MP3」の位置に合わせます。
2. USBメモリまたはSDカードを挿入し、⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを押すと、録音が始まります。
※⑫USB/SD操作部の動作ランプが点灯します。
3. ⑫USB/SD操作部のMP3 マイクに向けて声を出します。收音された音声が録音されます。
4. 録音を終了するには、⑫USB/SD操作部のREC/STOP/DEL（録音/停止）ボタンを再度押し、録音したファイルを再生します。



■その他操作

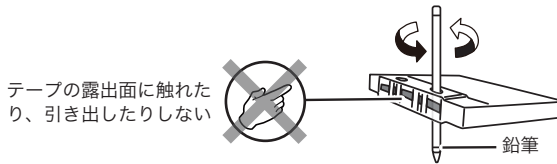
- ・ファイルを再生/一時停止する場合、⑫USB/SD操作部の▶|| ボタンを押します。
- ・曲の切替は、⑫USB/SD操作部の◀◀（前の曲へ）、▶▶（次の曲へ）ボタンで行います。
- ・録音したファイルを削除する場合、⑫USB/SD操作部の▶|| ボタンを押し選択するファイルを再生し、REC/STOP/DELボタンを約3秒長押しします。

6 メンテナンスとお手入れ

■カセットテープの取り扱いについて

・たるみの取り除きかた

テープのたるみは、テープの巻き付きや切断の原因となります。テープがたるんでいないかを確認、たるんでいる場合は鉛筆などで直してからご使用下さい。



・ヘッドが汚れたら

本機を長時間お使いになりますと、ヘッドの表面にテープの磁性粉やゴミが付着し雑音が出たり、音質が悪くなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングテープやヘッドクリーニングキットでヘッド部分を掃除してください。

・カセットテープそのものの破損、および機器の故障の原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- ①たるみ止めを入れたままカセットテープを挿入しない。
- ②はがれかかったラベルは、貼り直す。本機の中で引っかかり、故障の原因になります。
- ③テレビやスピーカーなど、磁気のそばにテープを置かないでください。磁気はテープの感度を下げ、録音を消すおそれがあります。

■ラジカセ本体のお手入れについて

- ・お手入れをする前に、電池を取り出し、または電源コードを抜き、セットされたテープを出してください。
- ・本体の汚れを水で濡らしてかたく絞った布で拭き取ってください。水をかけたり、水洗いはしないでください。故障やショートの原因になります。
- ・キャビネット内が完全に乾いてからテープを入れてください。

7 主な仕様

電源	家庭用電源	AC100V 50/60Hz
	乾電池	DC 6V 単一形×4個使用
消費電力	13W	
スピーカー	実用最大出力	2W + 2W
	再生方式	モノラル
出力端子	イヤホン	φ3.5mm ミニ
ラジオ	受信周波数	AM 522 kHz ~ 1620 kHz
		FM 76 MHz ~ 108 MHz
		SW1 3.2 MHz ~ 10 MHz
		SW2 10 ~ 22 MHz
カセットテープ	対応テープ形式 Type-1 (ノーマル) ※両面60分以内	
SD/SDHC	対応メディア：SD/SDHCカード CLASS4	
	ディスク容量：128MB~32GB	
	再生対応ファイルフォーマット：MP3:64~320kbps	
	録音対応ファイルフォーマット：MP3:128~192kbps	
USB	対応メディア：USBメモリ (USB2.0/3.0)	
	ディスク容量：128MB~16GB	
	再生対応ファイルフォーマット：MP3:64~320kbps	
	録音対応ファイルフォーマット：MP3:128~192kbps	
外形寸法 (約)	幅：360×奥：99×高：184mm	
質量 (約)	1.67kg ※電池含まず	
付属品	電源コード、取扱説明書	

※製品の外観や仕様は予告なく変更する場合があります。

8 故障かな？と思ったら

症状	次の点を確認してください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードをしっかりとコンセントに接続しているか確認して下さい。 ・乾電池使用時、電池が正しく装着されているか確認して下さい。また、電池の残量が少なくなっているか確認して下さい。 ・乾電池が消耗したら、新しい乾電池と交換して下さい。

症状	次の点を確認してください
ラジオを受信できない/ 雑音が入る/ 音が割れる	<ul style="list-style-type: none"> ・障害物が少ないところ（窓際など）に移動してください。また、テレビ等の電気製品から離してお使いください。 ・FM、SW1/SW2の場合、アンテナを伸ばして長さや方向を調整してください。AMの場合、乾電池を使用することで改善できます。 ・音量を小さくしてください。 ・周波数を正しく合わせてください。
テープが入らない/ カセットドアが 閉まらない	<ul style="list-style-type: none"> ・カセットテープが逆向きになっていないか確認してください。テープの露出面を上にしてください。 ・カチッと音がするまでカセットテープドアを軽く押し続けてください。
テープが機器に 巻きつく	<ul style="list-style-type: none"> ・テープを掃除してください。 ・テープのたるみを直してからセットしてください。 ・古いテープや60分以上のテープを使用しないでください。
前に録音されている音が 完全に消えない	<ul style="list-style-type: none"> ・Type 1（ノーマル）テープをご使用ください。クローム、ハイポジション（Type 2）、メタルテープは使用できません。
録音状態に ならない	<ul style="list-style-type: none"> ・カセットデッキにテープが入っているか確認してください。 ・誤消去防止用ツメが折れている場合は、ツメのついているテープに交換してください。 <p>※無理に録音ボタンを押すと故障の原因となります。</p>
USBメモリ/ SDカードが 認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ・③機能切替スイッチを「MP3」の位置にしてください。 ・USBメモリ/SDカードにMP3ファイルが入っているか確認して下さい。 ・USBメモリ/SDカードを正しく挿入したか確認してください。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。

該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、サポートセンターにご相談ください。

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、弊社商品をご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。(購入日より14日以内)

③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人(購入したことを証明し得る者)が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内をご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証書

製品名：**レトロサウンド・ラジオ・カセット・レコーダー** 型番：**RTR-S66**

保証期間(お買い上げ日より)：**1年** お買い上げ日： 年 月 日

お客様
様
お名前：
ご住所：
お電話番号：

お客様へ：お買い上げ後保証書を記入し、大切に保管してください。

【販売店】

お買い上げ先：

お買い上げ注文番号：

※販売店や購入日などを証明できるものを貼り付けてご保管ください。
(レシート・購入証明書・購入履歴書などが有効です。)

製品に関するお問い合わせ窓口

TEL：**050-1267-4328**

E-mail：support@saiel.co.jp

〒332-0035 埼玉県川口市西青木1-3-6

株式会社サイエルインターナショナル

<受付時間：10:00～12:00 13:00～17:00>

※土日、祝祭日を除く

お問い合わせの際、製品型番、購入先、購入年月日をお伝え頂くと、対応がスムーズになります。

Retro Sound

発売元：

株式会社クマザキエム

MADE IN CHINA